

武家屋敷で歴史と文化を学ぶ



初秋の武家屋敷を散策

10月2日、秋田県網膜色素変性症協会（小林恵津子会長）の会員17人が角館町を訪れ、武家屋敷の見学などを行いました。これは、同協会が毎年行っている事業の一環で、会員が県内各地を訪問し、講習会やものづくり体験などを通して交流を図っているものです。

当日は、仙北市社会福祉協議会の職員もボランティアとして同行し、石黒家や河原田家を見



参加者は石黒家や河原田家を見学しながら、熱心に話を聞いていました。

学しました。参加者は、武家屋敷の魅力に触れたり、興味深い講話に耳を傾けたりしながら、見聞を広めていました。

田沢湖でクリーンアップ大作戦



美しい白浜を守る活動

10月2日、田沢湖白浜で「白浜クリーンアップ大作戦」と題し、清掃活動が行われました。この活動は、鳴砂の復活と環境保護を目的に行われています。今回は本田技研工業(株)が展開するビーチクリーン活動の協力を受けながら、約50人の参加者が白浜の清掃に汗を流しました。集まった参加者からは「年々ゴミが減ってきているように感じる」とのうれしい声も聞かれ



鳴砂復活へ向けて確かな手ごたえを感じているようでした。

ゴミや小石を一つひとつ丁寧に取り除いていく参加者の皆さん。

全国地域安全運動合同パトロール出動式

10月11日、仙北警察署で全国地域安全運動へ向けた合同パトロール出動式が行われ、仙北市防犯協会支部会員など関係者が青色回転灯装着車などに乗り込み、市内各地をパトロールしました。

パトロールの前には、平成28年度防犯功労者・団体表彰が行われ、防犯に功績のあった9人、3団体に表彰状が手渡されました。



パトロール出動式上で行われた後、パトロール隊は車に乗り込み、市内各所に向けて出発しました。(下)



防犯功労者表彰を受けられた皆さん。

平成28年度防犯功労者表彰については、次のとおりです。(敬称略)

▼全国防犯功労者防犯栄誉銀賞：千葉善富 ▼秋田県防犯功労者：三浦久、浅利幹雄、川村和男 ▼仙北地区防犯功労団体：グララン、デルガーデン、株式会社花葉館、社会福祉法人秋田ふくしハートネット ▼仙北地区防犯功労者：小林隆、大澤栄悦、西村隆作、千葉雄喜、古郡朝男

田口成浩選手が1日警察署長に

10月12日、プロバスケットボールBリーグで活躍中の秋田ノーザンハピネッツ・田口成浩選手(角館町出身)が全国地域安全運動の一環として仙北警察署の1日署長に任命されました。田口署長は、市防犯協会とともに市内の金融機関を訪れ、振り込み詐欺被害防止を呼びかけるチラシや啓発グッズを手渡しました。

続いて、白岩小百合保育園で防犯教室を行い、園児に犯罪に遭わないための合言葉「イカのおすし」(いかにのらない。いかにおすし)を紹介しました。

仙北市スポーツ少年団陸上競技大会



10月10日、生保内中学校陸上競技場で第11回仙北市スポーツ少年団陸上競技大会が開催されました。大会結果は各項目1位(敬称略)

1年女子100m 石郷岡怜(西明寺AC) 1年男子100m 柴田優星(生保内ジュニアRC) 2年女子100m 武藤桜南(松木内ランナーズ) 2年男子100m 佐藤奏汰(角館陸上スポ少) 3年女子100m 畠山紗依(西明寺AC) 3年男子100m 古屋遥大(白岩小) 4年女子100m 田中美有(西明寺AC) 4年男子100m 高橋空夢(松木内ランナーズ) 5年女子100m 渡邊百合香(生保内ジュニアRC) 5年男子100m 武藤大翔(松木内ランナーズ) 6年女子100m 座間知弘(松木内ランナーズ) 6年男子100m 佐藤蒼馬(神代XC) 女子200m 若生美空(松木内ランナーズ) 男子200m 鈴木勇太郎(田沢湖イーグルス) 女子800m 柏谷星来(西明寺AC) 男子1000m 石塚蒼大(田沢湖イーグルス) 女子400mR 柏谷・櫻田・鈴木・田中(西明寺AC) 男子400mR 高橋・浅利・安達・武藤(松木内ランナーズ) 男子走高跳 高野成生(角館小) 女子走高跳 鈴木未来(西明寺AC) 男子走幅跳 加藤愛翔(生保内ジュニアRC) 女子走幅跳 福岡桜佳(西明寺AC) 男子ボール投 安達優馬(松木内ランナーズ)

生保内発電所で改修工事始まる

現在、田沢湖生保内地区の東北電力(株)の生保内発電所で、設備の改修工事が行われています。この工事は、設備の老朽化に伴い水車発電機3台の改修を行うもので、工期は平成34年までの予定となります。同発電所は、昭和9年の冷害による東北地方の大凶作を契機に国が策定した「玉川河水統制計画」により建設されたもので、昭和15年1月に運転を開始。県内最大出力を誇る



老朽化に伴い3台ある水車発電機の改修工事が進められています。

白岩地域運営体で舞茸を提供

10月7日、白岩地域運営体(菅原秀俊会長)の事業で栽培した「原木舞茸」が、市内全域の学校給食で振る舞われました。同運営体では、原木舞茸の栽培を始めて今年で4年目。昨年から市内の学校給食に提供しています。菅原会長は「天候に左右され舞茸の栽培は難しいが、住民の協力を得て栽培面積を増やしていきたい」と話します。生保内小学校では、舞茸を入



給食で提供された白岩産舞茸に、子どもたちは「美味しい」と満面の笑み。